

みやぎ情報化推進ポリシー 令和4年度 進捗報告資料

「みやぎ情報化推進ポリシー」体系イメージ

R4ポリシー 関連事業

事業数 159件
決算額 65.8億円

基本目標 情報化で実現する富県躍進！

デジタル

プログレス

D × みやぎ = PROGRESS

～誰一人取り残さないデジタル社会の実現～

● R4関連事業
52件 20.8億円

D for Citizen
最適化による
県民サービスの向上

3つの
重点目標

D for Local
地域の課題解決と
活力の創出

● R4関連事業
57件 23.9億円

D for Business
デジタル化による働き方改革の推進
● R4関連事業 14件 3.4億円

● R4関連事業
26件 16.4億円

県行政の情報化の
基盤整備

Foundation

市町村の
情報化への支援

● R4関連事業
10件 1.3億円

目標達成のための基盤取組

重点目標① 「最適化による県民サービスの向上」 取組状況

ポリシー行動指針	関連KPI	R4年度の主要取組
<ul style="list-style-type: none"> ● 行政手続のオンライン化 ● キャッシュレス化 ● オープンデータ化 	<p>R4末までの 達成率</p> <p>←実績344→ 63%</p> <p>オープンデータ 公開データセット数 ←目標-(R6)-550→</p> <p>R4→ 9</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 土木事務所等でのインターネット予約システム本格導入 ● 県と市町村の共同オープンデータポータルサイト運用開始 (R4.10月) ● 県税納付スマートフォン決済アプリ追加 (4→7種類) <p>【決済アプリ】</p> <p>←R4追加→</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話の不感地域解消 ● 無料公衆無線LANの環境整備 ● デジタルデバイド対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話の不感地域の調査 (県内不感地域 8→6市町) ● みやぎFree Wi-Fi増設 (新設:県税事務所3か所) ● 高齢者向けスマホ教室、オンラインセミナー開催 (スマホ教室72名、セミナー223名参加) 	
<ul style="list-style-type: none"> ● マイナンバーカードの普及促進 	<p>県内カード交付率</p> <p>R4.3月末 42.4%</p> <p>R5.3月末 65.7%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● カードの申請サポート事業 (事業利用者数7,713人) ● デジタル身分証アプリによる原子力災害避難支援
<ul style="list-style-type: none"> ● 観光・防災・生涯学習など積極的な情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立美術館等収蔵品のレプリカ作成 ● AIマッチングによる結婚支援 (成婚55組) 	<p>原子力防災訓練 (R4 10/29)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● ICTを活用した教育環境の整備 ● 教育の情報化推進 	<p>ICT活用指導力の高い教員の割合</p> <p>R2 66.5%</p> <p>R3 70.1%</p> <p>※R4実績は翌年10月頃確定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT活用「個別最適な学び」モデル事業 (大崎市古川一小、気仙沼市津谷中) ● 県立高校へのタブレット等ICT機器の整備 <p>美術館収蔵品の高精細デジタル画像化 (高橋由一『宮城県庁門前図』)</p>

重点目標② 「地域の課題解決と活力の創出」取組状況

ポリシー行動指針	関連KPI	R4年度の主要取組
<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術の導入による県内産業の生産性向上イノベーションの創出 	<p>宮城旬鮮探訪アクセス数 R4 約61万件/20万件</p> <p>R3 約15万件 → 達成率305%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 県産品ポータルサイト「宮城旬鮮探訪」の運用 「みやぎ認定IT商品」の認定 (R4認定1商品)
<ul style="list-style-type: none"> デジタル技術の導入による地域の課題解決 		<ul style="list-style-type: none"> AIカメラ・センサーによる観光地の混雑状況可視化 キャッシュレス決済におけるポイント還元事業 みやぎハッカソン2023の開催 <p>松島の混雑状況 (ミヤギタビマップ)</p>
<ul style="list-style-type: none"> AI・IoT導入支援 <p>先進モデル創出延べ件数 (AI・IoT実証事業実施数)</p>	<p>R4末までの 達成率</p> <p>←実績9件→ 53%</p> <p>R4 → 1</p> <p>←目標(R6)→ 17件</p>	<ul style="list-style-type: none"> 先進的技術活用による新たなビジネスモデルの企画・実証経費の補助 (1件) AI・IoT等先進技術を活用した生産性向上への取組経費の補助 (6件) <p>みやぎハッカソン2023 (R5 3/2-4)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 中小事業者や地域のデジタル化支援 <p>情報通信関連企業の県内立地延べ件数</p>	<p>R4末までの 達成率</p> <p>←実績43件→ 75%</p> <p>R4 → 8</p> <p>←目標(R6)→ 57件</p>	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連企業立地促進奨励金 交付対象事業所の指定 (8社) デジタル化導入補助金の交付 (62件) デジタル化アドバイザーの企業派遣 (97件) <p>#みやぎハッカソン2023</p>
<ul style="list-style-type: none"> 農林水産分野への新技術導入 <p>農山漁村DX地域戦略計画策定地区延べ件数</p>	<p>R4末までの 達成率</p> <p>←実績3件→ 50%</p> <p>R4 → 1</p> <p>←目標(R6)→ 6件</p>	<ul style="list-style-type: none"> 農山漁村DX地域戦略計画の策定支援 (大郷町) RTK基地局の設置 (県内7か所) AI自動魚種選別機に係る実証試験実施 (女川魚市場) 林業事業者へのICT活用研修実施 <p>トラクターの自動操縦 (みやぎスマート農業体験試乗会)</p>

重点目標③ 「デジタル化による働き方改革の推進」 取組状況

ポリシー行動指針 関連KPI	R4年度の主要取組
<ul style="list-style-type: none"> ● Web会議の推進 ● テレワークの推進 <p>モバイルワーク 実施回数</p> <p>R4 256回 / 300回</p> <p>※R4年度から 本格導入 達成率85%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Web会議システムの整備・運用 (職員PCにおけるWeb会議アプリ利用開始) ● テレビ会議対応PCの整備・運用 (県警) (端末数 1851台→2603台) ● 在宅勤務・モバイルワーク等の推進 (在宅勤務実績 2037人日→2207人日/年) ● テレワーク用PC端末の整備 (R3導入端末80台VDI化→対応端末 計200台)  <p>Web会議用端末</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 押印手続きの見直し ● ペーパーレスの推進 ● 電子決裁の推進 <p>ペーパーレス会議 実施回数</p> <p>R3 175回 → R4 354回 / 960回 達成率36%</p> <p>電子決裁率</p> <p>R3 59.6% → R4 69.3%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 押印手続き見直しの推進 ● ペーパーレス会議の推進 (紙削減数 約42万ページ) ● 新総合文書システムの運用 ● 高速スキャナーによる紙文書の電子化 (電子化枚数 約28.6万ページ)  <p>高速スキャナー</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● AIやRPAなどの活用による事務作業の省力化・効率化 <p>議事録作成の削減時間</p> <p>R3 6,624時間 → R4 8,179時間 / 5,700時間 達成率143%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 議事録作成支援システムの運用 ● ノーコードツールの導入検討 ● 航空機騒音監視システムの構築 ● 電子カルテの導入 (子ども総合センター附属診療所)  <p>ペーパーレス会議の様子</p>

「目標達成の基盤となる取組」取組状況

取組	ポリシー行動指針	R4年度の主要取組
市町村の 情報化への 支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 事例紹介・情報提供等 	<ul style="list-style-type: none"> ● DX全体方針策定支援（13市町村） ● DX推進セミナー（実施3回）
	<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル・ガバメント推進支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンデータの推進（全35市町村公開済） ● 電子申請システムの共同運用（県＋25市町） ● 窓口オンラインサービス支援（研修会・出張相談・標準様式の提供等） ● AI・RPA導入共同実証（5市町対象）
	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報通信基盤の利活用支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体クラウド導入支援（勉強会等開催9回） ● 「みやぎハイパーウェブ」の運用
	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員のICTスキル向上支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● アドバイザー派遣による相談支援（実施4回）
県行政の情報化の 基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報システムの最適化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基幹システムの再構築・本稼働（財務・物品・旅費システム、庶務業務支援システム：R5.1月～稼働） ● 「県情報システム調達ガイドライン」に基づく協議・検証等（事業構想58件・予算要求51件・予算執行90件・検証31件） ● システム調達・運用研修（受講者121人）
	<ul style="list-style-type: none"> ● サイバーセキュリティ・個人情報の適正な取扱い確保 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体情報セキュリティクラウドの運用（東北6県＋新潟） ● セキュリティ監査（内部監査21所属／β'モデル自治体外部監査開始） ● 情報セキュリティセルフチェック（12,240人/実施率97.4%） ● 標的型メール攻撃訓練（215所属） ● 情報セキュリティ研修（新採職員225人・セキュリティ管理者担当者等239名）
	<ul style="list-style-type: none"> ● 庁内の人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「宮城県職員DX人材育成プラン」策定／DX推進職員研修（114人） ● DX推進研修（階層別研修510人）、e-ラーニング研修（2,038人）

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

2023/12/1 下線部数値修正

D for Citizen 最適化による県民サービスの向上

R4年度 52事業実施 決算額 2,078,997千円
R5年度 53事業実施 予算額 2,122,815千円

施策No	施策名	担当所属	項目(単位)	基準値(時点)	R6年度末目標値	R4年度末目標値	R4年度末実績値	進捗状況に係る要因分析
企1	オープンデータみやぎ推進事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	オープンデータみやぎ公開数(データセット)	335 (R3.3)	500	350	344	【未達成】担当課の自主的な取組により新規公開したデータもあったが、オープンデータについて庁内への周知、定着が不十分であった。
企14	無料公衆無線LAN整備事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	みやぎFree Wi-Fi導入箇所数(箇所/累計)	915 (R2.12)	2,003	1,459	1,013	【未達成】みやぎFree Wi-fi以外にも公衆・施設のWi-fi設置が拡大したため。
企18	マイナンバーカード普及啓発	企画部 デジタルみやぎ推進課	マイナンバーカード県内普及率(%)	22.1 (R2.12)	100	100	65.7	【未達成】出張申請の実施など取得促進に取り組んだものの、交付率が伸び悩んだ。
教3	教育情報化推進の加速	教育庁 教育企画室	授業にICTを活用して指導する能力(%)	66.5 (R元年度)	72.5	69.5 (R3年度 68.0)	70.1 (R3年度)	【達成】文科省調査を基礎としておりR4年度実績は翌年度10月頃確定予定。R3年度目標値は達成。

D for Local 地域の課題解決と活力の創出

R4年度 57事業実施 決算額 2,386,531千円
R5年度 57事業実施 予算額 1,568,583千円

企16	地域課題を解決する5Gを活用した実証モデル事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	5G実証事業件数(先進技術の活用に取り組む事業者数)(件)	2 (R3年度)	-	2	2	【達成】実証モデル事業の実施事業者を公募、選定し、ほとんど計画内容のとおり事業実施ができた。
経6	情報通信関連企業立地促進事業の推進	企画部 産業デジタル推進課	情報通信関連企業の県内立地件数(件)(延べ)	24 (R元年度)	57	40	43	【達成】コロナ禍で拠点の地方移転・分散化を検討するIT企業の県内進出の流れが継続。新たなサービスを提供するIT企業を中心に事業拡大の動きも生じており、県内進出の追い風となった。
経10	AI・IoT産業創出・活用促進支援事業	企画部 産業デジタル推進課	①先進モデル創出件数(件)(延べ) ②異業種連携セミナー等開催件数(件)(延べ) ③セミナー参加者満足度(%)	①8件 ②2件 (R3年度)	①17件 ③80%	①11件 ②6件	①9件 ②3件	【未達成】①県事業の周知先が固定化しており、結果応募数が低迷した。 ②開催件数は少なかったが、県内産業の現状を鑑み、真に取り組むべきテーマを選定し、効果的な開催ができた。
農2	デジタルマーケティングを核とした県産品販売促進モデル構築事業	農政部 食産業振興課	宮城旬鮮探訪へのアクセス数(件)	150,680 (R3年度)	-	200,000	608,513	【達成】デジタル広告を適切に配信し、サイトへの誘客に結びつけることができた
農3	アグリテック活用推進事業	農政部 農業振興課	80ha以上の大規模土地利用型農業法人のアグリテック導入法人数(件)	18 (R元年度)	65	45	43	【未達成】新規導入を検討している経営体は現在、情報収集の段階と考えられるため目標を下回った。
農4	みやぎ農山漁村デジタルトランスフォーメーション推進事業	農政部 農山漁村政策課	デジタルトランスフォーメーション地域戦略計画の策定地区数(市町村数)	R3新規	6	4	3	【未達成】モデルとなる市町村の公募を行ったが、応募した市町村数が目標値に達しなかった。

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

D for Business デジタル化による働き方改革の推進

R4年度 14事業実施 決算額 344,831千円
R5年度 15事業実施 予算額 259,716千円

施策No	施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R4年度末 目標値	R4年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析
総1	テレワークの導入	総務部 行政経営推進課	①モバイルワーク実施回数 (回/年) ②在宅勤務用PC稼働率(%)	①280回/年 ②専用PC稼働率 約18% (R3年度)	①300人/年 ②30%	①(本格導入) ②(実証事業)	①256回/年 ②専用PC稼働率 約14% ※	【達成】 令和3年度から、本格運用に向けて想定される利用パターン等に合致する職員や所属等をモデルとして、運用上の課題抽出・解決や効果検証等を行った。 ※年度途中のPC増加を考慮しない場合:約28%
総2 総3	ペーパーレス会議システムの導入 新総合文書システムの構築・運用	総務部 行政経営推進課 総務部 県政情報文書課	①ペーパーレス会議実施回数(件) ②紙削減率:R3比(%)	①会議等175回実施(約42万ページ削減) ②前年度比98.1% (R3年度)	①960回 ②99.5%	①672回 ②99.7%	①会議等354回実施(約42万ページ削減) ②100.0%	【未達成】 令和4年度から本格導入し、会議実施回数は前年度を上回ったものの、所属により実施状況に差があり、全庁的に十分浸透していない状況であることから、目標値を下回った。
企27	Web会議システムの活用	企画部 デジタルみやぎ推進課	Web会議実施件数(件/月)	400 (R2.10)	1,000	1000	687	【未達成】 新型コロナ等に係る制限が一部解除となり、対面での会議が増加。Web会議システムの稼働率は9割を超えており、需要は継続すると思われる。
警3	テレビ会議システムの運用	警察本部 情報管理課	テレビ会議対応端末数(%)	2 (R2.12)	100	60	71.4	【達成】 令和4年末時点で、予定調達台数より多く調達することができた。

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

市町村の情報化への支援

R4年度 10事業実施 決算額 126,528千円
R5年度 8事業実施 予算額 105,897千円

施策No	施策名	担当所属	項目(単位)	基準値(時点)	R6年度末目標値	R4年度末目標値	R4年度末実績値	進捗状況に係る要因分析
企20	宮城県・市町村共同電子申請サービス提供業務	企画部 デジタルみやぎ推進課	電子申請サービス導入済み市町村数 (市町村)	25 (R2.12)	33	33	35	【達成】 県と市町村の共同運用する電子申請サービスの導入に限らず、市町村単独で導入等を行ったことで、県内全市町村で電子申請サービスが導入された。
企21	県内市町村オープンデータ推進事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	オープンデータ公開済み市町村数 (市町村)	10 (R2.12)	35	35	35	【達成】 宮城県電子自治体推進協議会オープンデータ専門部会での取組により、各市町村におけるオープンデータに対する理解や知識が深まったことで参加が推進された。
企22	市町村職員への研修・行政情報化に関するアドバイス機会等の提供	企画部 デジタルみやぎ推進課	市町村からの相談対応や講師派遣の件数 (回)	4 (R2.4)	5	8	4	【未達成】 県の事業である「市町村DX推進支援事業」において、市町村向けのDX化に関する相談業務を実施していたため、本事業への相談等の件数が減少したと思われる。
企23	市町村業務システムへの自治体クラウド導入支援事業	企画部 デジタルみやぎ推進課	自治体クラウド導入支援実施回数 (回/年度)	3 (R2年度)	5	5	9	【達成】 令和3年5月のデジタル関連法可決とともに国の自治体クラウド推進目標が失われ、新たな事業の検討が行われたことから、ガバメントクラウド移行を前提として、市町村へのフォローが必要になったため。

県行政の情報化の基盤整備

R4年度 26事業実施 決算額 1,644,920千円
R5年度 28事業実施 予算額 1,157,129千円

イ 情報システムの最適化

企3	デジタルみやぎ推進アドバイザーの設置	企画部 デジタルみやぎ推進課	デジタルみやぎ推進アドバイザー相談等件数(件)	147 (R元年度)	200	200	171	【未達成】 令和3年度はシステム更新の時期が重なったため多数の相談があったが、令和4年度は各課からのシステム関連の相談需要が落ち着いたと思われる。
企4	情報システム調達の統括管理	企画部 デジタルみやぎ推進課	情報システム調達ガイドラインに基づき、予算要求がなされた割合 (%)	100	100	100	100	【達成】 デジタルみやぎ推進アドバイザーと連携して、原課の事業計画策定を支援することができたため。
企5	情報システム調達・運用研修の実施	企画部 デジタルみやぎ推進課	情報システム調達・運用研修受講者数(人)	42 (R元年度)	40	40	121	【達成】 動画による研修メニューの増加により、受講者数が増加したため。

個別施策及びKPI設定施策の進捗状況について

県行政の情報化の基盤整備

ロ サイバーセキュリティ及び個人情報の適正な取扱いの確保

施策No	施策名	担当所属	項目 (単位)	基準値 (時点)	R6年度末 目標値	R4年度末 目標値	R4年度末 実績値	進捗状況に係る要因分析
企7	情報セキュリティ関係	企画部 デジタルみやぎ推 進課	(過去3年間) 情報セキュリティインシ デント発生所 属における再発件数 (件)	0 (R2年度)	0	0	3	【未達成】 R4年度に発生した全インシデント件数21件のうち16件は職員の”確認不足”によるものであるため、セキュリティ研修にて対策方法等を周知し、セキュリティ研修動画等を全職員が閲覧できる環境を整えていく。
企8	情報セキュリティ研修の実施	企画部 デジタルみやぎ推 進課	情報セキュリティ研修受講 者数 (人)	298 (R元年度)	400	400	464	【達成】 令和4年度から新任管理者・新任担当者対象研修をオンラインで実施したことで、対象者だけでなく幅広い受講者の増加につながった。
企9	情報セキュリティセルフ チェックの実施	企画部 デジタルみやぎ推 進課	職員の情報セキュリティセル フチェック実施率 (%)	96.97 (令和3年度)	95	95	97.41	【達成】 全庁周知+未実施所属への積極的な催促による。

八 庁内の人材育成

企6	DX推進研修	企画部 デジタルみやぎ推 進課	受講者数 (人)	70 (R3年度)	680	560	510	【未達成】 階層別及び管理監督者研修において、DXに関する研修を実施。主事・技師研修の計画値と比較し、当日出席者が少なかったため未達成となった。
教2	ICTを活用した授業改 善・活用能力向上	教育庁 教育企画室	授業にICTを活用して 指導する能力 (%)	66.5 (R元年度)	72.5	69.5 (R3年度 目標値68)	70.1 (R3年度末)	【達成】 国の調査を基礎としており、調査結果は翌年10月ごろに確定。今回の実績値はR3年度末の数値。おおむね計画通り推移。
警2	ICT人材育成の推進	警察本部 総務部 情報管理課	ICT研修の受講者数 (人)	16 (R2.12)	20	20	25	【達成】 研修受講スケジュールのとおり受講させることができたため。